

喜多いきいきくらぶ

<基本情報>

所在地：熊本県阿蘇郡南阿蘇村

（平成29年度熊本県農業コンクール 優秀賞（地域農力部門）受賞）

<農場概要>

- 自然農法による米（酒造好適米）作りに取組む生産者任意団体
- 令和元年産は16名で山田錦6haを栽培
- 全国の酒造メーカーに出荷し、醸造した酒は阿蘇でも販売



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 代表（高島和子氏）は、南阿蘇村に移住し自然農法による山田錦の栽培に取り組むが醸造に必要な量が確保できず、村内で栽培賛同者を募り、平成19年（2007年）にくらぶを発足。
- 南阿蘇が特別栽培の取組農家が多かったこと、**自然農法への栽培転換による収量減少が少なかった**ことが、賛同者の継続栽培への意欲に繋がる。

<契約・販売について>

- 全量買上げや醸造した酒の地元販売を条件に蔵元と契約。米の販売価格は、会員全員による合同検見の結果に基づき、生産者（会員）ごとに個別に契約。
- 実需者から「**碎米が少なく歩留まりが高い。作柄の影響を受けにくい安定した品質。**」と高評価。好条件での取引を実現。
- 肥料・農薬等の生産資材の購入費が抑えられ、慣行栽培と比較して利益を実感できる。



【お問合せ先】南阿蘇村役場農政課 有機農業推進班
TEL.0967-67-1111

<病虫害対策・除草対策・土づくり>

- 病虫害対策
無農薬栽培により圃場内に害虫を退治する天敵が生息。
- 雑草対策
除草機（手押し式、動力式）を使った除草。
- 土づくり
収穫後の稲わらを裁断し、土壌に還元。苗箱には土とくん炭のみを使用し、圃場には有機質肥料を含め、肥料を投入しない。

<栽培上の工夫等>

- 強く美しい稲姿を目指し、7月中旬を目安に強めの中干しを行うことで、台風等による倒伏被害も軽微となり、粒ぞろいのいい米が生産できる。

<現場の課題>

- 除草作業を中心に重労働が多く、後継者が育ちにくい。

<今後の対応>

- 自然農法による酒米の高品質な価値を理解してもらえる実需者を掘り起こし、高級酒用原料としての高価格販売を拡大。
- 自然農法に取り組む後継生産者の育成及び技術支援。

